

# 委員会 審査 Q & A

## 各委員会に付託された 14 議案を審査

本会議で付託された 13 件の議案について、12 日から 16 日にかけて行われた各常任委員会で審査した。各常任委員会での審査状況について、主な質疑応答の内容をお知らせする。

### 総務

#### 土地の埋立て等の規制に関する条例の一部を改正する条例

Q 条例違反をした者に対してのより厳格な措置とは？

A 欠格事項や取消し等の処分等を受け、5 年を経過しない者や土地の埋立て等に関し不正又は不誠実な行為をするおそれがあると認めらるるに足りる相当の理由がある者、暴力団員等がその事業活動を支配する者などは、許可の基準を満たさず許可をしてはならないことなどが新たに追加となった。

○ 行政の果たすべき役割として適正な指導をお願いしたい。

#### 火災予防条例の一部を改正する条例

Q どのような改正か？

A 多数の者の集合する催しで使用する対象火気器具等の取扱い、消火器の準備、露店の開設届出に関する規定のほか、大規模な催しを主催する者に、防火担当者の選

任、火災予防上必要な業務計画の作成及び提出を義務付け、この計画の提出を怠った者に対する罰則規定の改正。

Q 平成 25 年 8 月に京都府福知山花火大会で火災が起きたが、イベント時の露店の設営等の指導は万全か？

A 当条例では火気器具、コンロ等の使用による露店の配置方法の規制はないが、火災事故等が起らないよう指導を徹底していく。



訓練や火災予防活動を行い、地域の安全を守る消防団員

#### 消防団員の退職報償金の増額

Q 何のための条例改正か？

A 非常勤消防団員の処遇改善を図るための改正。

Q 具体的な内容は？

A 退職報償金支給表の勤務年数の 30 年以上 35 年未満を 30 年以上とし、5 年以上 10 年未満の団員の支給額を 20 万円としたほか、一律 5 万円引き上げる改正。

#### 不法投棄監視カメラ新設工事

Q 設置の目的は？

A 宮田地区内の埋立て等の取締りの強化と抑止効果を目的とする。

Q 宮田地区の埋立て工事の状況は？

A 4 月に埋立ての申請があり、新たに許可した事案が 1 件あったが、住民から連絡で現地を確認し、ダンプの追跡調査や土壌の成分の調査等の立入調査を実施したところ、市の条例でも制定している pH 9 未満のところを超えている pH 10 が出るなど、実際には許可した以外の土を搬入しており、条件に違反していた。現在行政手続き法上から、6 月 23 日に聴聞会を設け、

許可の取り消しに向けた手続き作業に入っている。宮田地区の皆さまにもこの内容を報告し、土地の埋め立てを現在ストップしているところ。

文教福祉

インクルーシブ教育システム構築事業

Q インクルーシブ教育とは？

A 障害のある者と障害のない者が共に学ぶ仕組み。インクルーシブ教育システムでは小中学校における通常の学級、通級による指導、特別支援学級、特別支援学校といった、連続性のある多様な学びの場を用意していくことが必要であるとされている。

Q 具体的事業内容は？

A 特別な配慮を要する児童生徒を支援する地域体制の構築と支援方策の工夫開発及び事例の蓄積・共有を図り、全教職員の指導力向上を図る。

Q 特別支援学級の現状と対応は？

A 市内の全小学校で26学級、中学校で10学級設置し、一人一人に適した対応を心がけている。

教室にエアコン整備を

Q 玉里地区、小川地区の一部の小中学校にはエアコンが整備されている。近年の夏は、猛暑日が多くなっていることから、子どもたちの暑さ対策、熱中症予防のためにも各教室へのエアコンの整備が必要と思うが市の考えは？

A 昨年は、扇風機を設置して対応した。エアコンの必要性は感じているので、今後、財政と調整を図り、計画に入れるよう検討していきたい。



エアコン完備の玉里中学校

[市内小中学校エアコン設置状況]

(平成26年2月28日現在)

地区	全室完備	未設置 (※普通教室のみ)
小川	下吉影小・橘小	小川小・野田小・上吉影小
	小川北中	小川南中
美野里	竹原小(仮設)・堅倉小	羽鳥小・納場小
	—	美野里中
玉里	玉里小・玉里北小・玉里東小	—
	玉里中	—

産業建設

食と農のチャレンジ事業

Q 事業の内容は？

A 茨城県の単独補助事業で、今回小美玉市ではブルーベリー生産組合が6次産業化を推進するため、加工機器導入経費の2分の1の助成を受ける。

2月の大雪被害について

Q 被災農家数と補助申請状況は？

A 被災農家190件中、120件の申請が済んでおり、残りの方については他の補助事業を考えている方や今回の補助要綱に該当していない方がいる。

○ 補助要綱に該当していない方を救済する施策も考えてほしい。

空のえき「そ・ら・ら」について

Q 工事の進捗状況は？

A 本年7月31日オープンを目指し、工事進捗率70%と順調に進んでいる。

Q 7月31日にグランドオープンとのことだが、周知徹底の方策は？

A 現在関係機関の市及び食品公社、JAで内容等を検討している。より多くの方が利用できるような方法を考え、集客に努めたい。

○ 内容が分からない方が大半だと思っているので、市は広報にも力を入れて頑張ってください。